

平成28年度資金調達計画の見直し

当機構は、平成28年度における地方金融機構債の資金調達計画について、下記のとおり見直しました（平成28年11月30日現在）。

記

○ 年間資金調達予定額 9,800億円 → 10,300億円

1 地方金融機構債（政府保証のない公募債） 年間発行予定額：9,800億円

債券の種類	11月までの実績額	12月以降の予定額
国内債	5,415億円	1,350億円程度
10年債	1,650億円	800億円程度
20年債	800億円	350億円程度
5年債	350億円	—
30年債	200億円	—
スポット債	—	—
FLIP	2,415億円	200億円程度
国外債	2,680億円	100億円程度
小計	8,095億円	1,450億円程度
フレックス枠	—	255億円程度
合計	8,095億円	1,705億円程度

(注)

- 1 債券の種類、発行額については、貸付状況、市場環境等により弾力的に対応します。
- 2 フレックス枠については、各種国内債・国外債の増額、スポット債の発行等に活用します。
- 3 11月までの実績額には、各種債券の額にフレックス枠充当分が含まれています。
- 4 発行に関する情報につきましては、発行の都度ホームページ等を通じてお知らせする予定です。

2 長期借入 年間借入予定額：500億円

	11月までの実績額	12月以降の予定額
計	250億円	250億円程度